



UAE Judo Union Cup

アッサラームアライクム。キューフ ハールク？
アナ タマーム ジェッダン！

2018年1月12日(金)、アブダビにて UAE ユニオンカップが開催されました。2018年の1回目、また、今シーズンでは2回目となる大会でしたので、約200人近くの参加がありました。更に今年から運営が Titan Sports Academy から UAE 柔道連盟に再変更になり、去年の様な内部抗争も無く行われました。このままスムーズに年末の大使杯まで進んでいけばと願っております。

今回の Union Cup は 13～14 歳、15～17 歳の 2 部で行われました。選手らも待ちわびていたようで、気迫ある試合が行われていました。唯一、心配になったことは、開催地であるアブダビからの参加が少なくなっていたことです。

最近、フジェイラ、カルバ(シャルージャ首長国)では柔道が浸透している状況の中、未だに他国のブラジリアン柔術の壁は大変分厚く、中々柔道発展のスピードが上がっていない様にも思えます。しかしながら、柔道の知名度は上がっており、逆にブラジリアン柔術の支持率は下がっているとのこと。実際

— 出来事 —

- 2月22～26日に行われるグランドスラム・デュッセルドルフに参戦します。しかし、予算の問題で選手だけの参加になりました。
- 昨年12月、在日本 UAE 大使館よりサニックスに来られた方のお名前は、サウード アルテネイジ氏(領事部長・国務担当)です。記載が漏れていましたので、ご報告させていただきます。

今月のアラビア語

「インシャアッラー」

意味: 神の思し召しのままに
(なるようになる)

شكرا

シユ克蘭日記

2月号

にここ半年、訪ねてくる多くの UAE 生徒は柔術を知っているが、実際にしたことがないと言います。

学校教育で行われていた柔術でしたが、最近では学校教育でブラジリアン柔術を行う学校が減少しているそうです。とてもチャンスですね。現時点では、UAE の方々の殆どが「柔道」と「ブラジリアン柔術」の区別が付いていないのが現状です。そして、それがブラジリアン柔術人口の低迷、柔道発展を難しくしている理由だと考えております。今は踏ん張り時、柔道とブラジリアン柔術との違い、そして柔道の良さを発信し続け、この壁を乗り越えることが出来れば、柔道が発展するチャンスは大いにありと考えています。

この一年、何か柔道を披露する場があれば更に柔道発展にプラスになるのではと考えております。その為にも、土台をまだまだ固める必要があり、気を抜くと新しい一年も一瞬で終わってしまいそうな予感がしております。まだまだ、「やること」「できる」ことは無限大にあり、何が起こるか分かりません。とてもワクワクしております。

Sheikh Mohammed bin Rashid Al Maktoum Creative Sports Award 2018

1月9日(火)、ドバイで行われた「シェイク モハメッド・ビン・ラシード・アルマクトム・クリエイティブ・スポーツアワード2018」にて、唯一の女子柔道国民選手であるメイサ選手が、昨年の活躍を表彰されました。特に昨年の香港で行われました、**Hong Kong Cadets Asian Cup 2018** でメダルを獲得したことが表彰の切っ掛けになったそうです。昨年は、試合に出る機会が少なく、彼女自身何か物足りない気持ちを持っていたようでした。しかし、この表彰により彼女の周りが活気づき、

今年こそ彼女にとって飛躍の年になればと願っています。



(UAE 柔道連盟 原口直也)